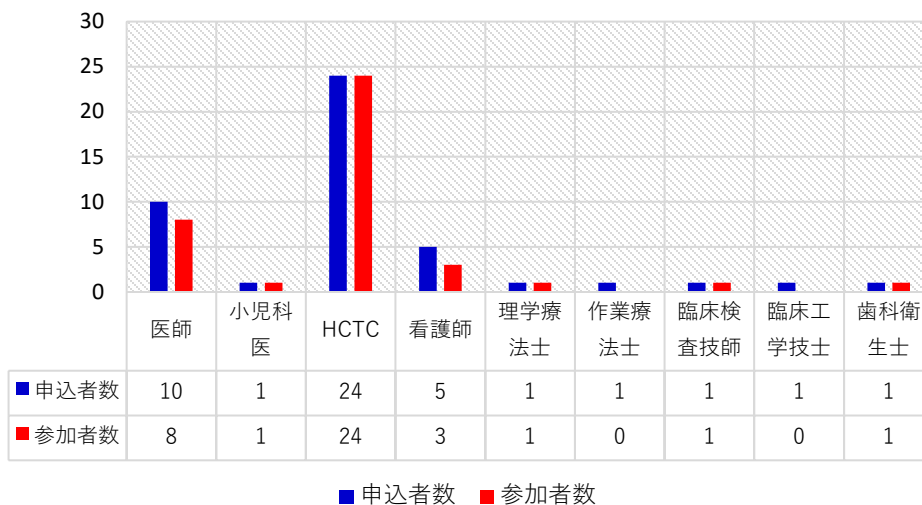


中四国ブロック HCTCセミナー 開催報告

日時：令和7年9月27日（土）13：00～15：30

方法：ハイブリッド開催（会場にて対面またはZoomによるオンライン配信）

事前申込者と当日参加状況



申込者数 43名
参加者数 39名

アンケート結果（19件の回答）

【第1部について】

問1. グループワークのテーマはいかがでしたか

とてもよかった	よかった	どちらでもない	あまりよくなかった	よくなかった
13	5	1	0	0

問2. 問1のようにお答えになった理由をご記入ください

- ・多職種の方のそれぞれの立場からの考え・意見が聞けてとても勉強になったから。
- ・HCTCの方の普段の考え方がわかったから。
- ・同じような事例はいつでもあり得るので、良い勉強になったから。
- ・多様な意思決定支援の方法があるが、現場の患者さんへの実践には常に悩みがあるので、事例を通して考えることで、具体的な方策を思案していけるようになったから。
- ・災害時に自分が負うであろうリスクをシミュレーションしてみることができたから。
- ・自分では気づかないドナーやレシピエントの思いや、関わるタイミングを学ぶことができたから。
- ・様々なケースのコーディネートがあることがわかったから。

問3. グループワークは今後役に立つ内容でしたか

とても思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	全く思わない
14	4	1	0	0

問4. その他 第1部についてご感想やお気づきの点がありましたらご記入ください

- ・自分が考えていなかった視点に気づけたり、他施設の方のお話を聞くことができて有意義だった。
- ・他職種からの意見も伺うことができ、様々な視点で考えることができた。
- ・事例の内容がより詳細になれば、イメージしやすくなると思った。
- ・発表者と書記を決めるアナウンスがなかったため、急遽発表者に当たった方は大変だったと思う。
- ・今後も各ブロックで症例の検討は進めた方がいいと思った。

【第2部について】

問5. 講演のテーマはいかがでしたか

とてもよかった	よかった	どちらでもない	あまりよくなかった	よくなかった
15	4	0	0	0

問6. 問5のようにお答えになった理由をご記入ください

- ・災害医療は、災害を受けた人をどう受け入れるかだけを考えがちだが、今 入院中・移植中の患者さんの治療をどう継続するか（できるか）を考えるきっかけになったから。
- ・自施設のBCPの確認や、多方面の職種との連携の大切さを知ったから。
- ・日ごろから備えておく、ということの重要性を再認識したから。
- ・当時は思い出しながら聴くことができたから。
- ・実際の災害現場での経験をお聞きし、自院で実施する災害訓練の際に、自部署を管理する上でのイメージトレーニングや医師との連携について、今後は考えながら行動していかなければならないと実感したから。

問7. 講演の内容は今後に役立つ内容でしたか

とても思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	全く思わない
14	5	0	0	0

問8. その他 第2部についてご感想やお気づきの点がありましたらご記入ください

- ・阪神淡路大震災を経験していたので、先生のお話で、コンビニから食料品等がなくなっていたのを聞いて、阪神淡路大震災の時と同じだったのだなあと思った。南海トラフが起きるともっとひどい状況になるのではないかと考えている。
- ・備え（備蓄）が大切だと思った。
- ・実際の震災のお話を拝聴し、とても勉強になった。

問9. 今回のセミナーを知ったきっかけを教えてください

職場	事務局からのメール	ホームページ	その他
4	11	3	1

たくさんのご参加、ご意見・ご要望をありがとうございました。
今後の拠点病院セミナー運営の参考にさせていただきます。